

<対象疾患別の対応状況と使用しているガイドライン等について>

【我が国に多いがん】

対象疾患	治療内容	対応状況等	使用しているガイドライン等
肺がん・縦隔腫瘍	手術	◎	肺癌診療ガイドライン
	化学療法	◎	
	放射線療法	◎	
	集学的治療	◎	
	セカンドオピニオンへの対応	◎	
胃がん・胃腫瘍	手術	◎	胃癌治療ガイドライン2004年版(医師用)
	内視鏡的粘膜切除術(EMR)	◎	
	化学療法	◎	
	集学的治療	◎	
	セカンドオピニオンへの対応	◎	
大腸がん・大腸腫瘍	手術	◎	大腸癌治療ガイドライン2005年版
	内視鏡的粘膜切除術(EMR)	◎	
	化学療法	◎	
	集学的治療	◎	
	セカンドオピニオンへの対応	◎	
肝がん・肝腫瘍	手術	◎	肝癌診療ガイドライン2005年版
	化学療法	◎	
	穿刺療法(PEI/RFA)	◎	
	肝動脈塞栓術(TAE)	◎	
	集学的治療	◎	
	セカンドオピニオンへの対応	◎	
乳がん・乳腺腫瘍	手術	◎	乳癌診療ガイドライン2005年版
	化学療法	◎	
	放射線療法	◎	
	集学的治療	◎	
	セカンドオピニオンへの対応	◎	

(注)「対応状況等」欄は下記のとおり。

- ◎:院内専門医等による対応
- :院内で対応が可能
- △:院外との連携での対応

【主ながん】

対象疾患	治療内容	対応状況等	使用しているガイドライン等
食道がん	手術	◎	食道癌治療ガイドライン2002年版
	内視鏡的粘膜切除術(EMR)	◎	
	化学療法	◎	
	放射線化学療法	◎	
	集学的治療	◎	
膵がん・膵腫瘍	手術	◎	膵臓癌診療ガイドライン2006年版
	化学療法	◎	
	放射線化学療法	◎	
	集学的治療	◎	
	セカンドオピニオンへの対応	◎	
前立腺がん	手術	◎	日本泌尿器科学会
	化学療法(ホルモン療法)	◎	前立腺癌ガイドライン
	放射線療法(組織内照射)	△	
	放射線療法(外照射)	◎	放射線治療計画ガイドライン2004
	集学的治療	◎	
	セカンドオピニオンへの対応	◎	

膀胱がん	手術(膀胱全摘)	◎	
	経尿道的膀胱腫瘍切除(TUR)	◎	
	化学療法	◎	
	集学的治療	◎	
	セカンドオピニオンへの対応	◎	
腎がん	手術	◎	
	化学療法	◎	
	集学的治療	◎	
	セカンドオピニオンへの対応	◎	
子宮がん	手術	◎	子宮体癌治療ガイドライン2006 婦人科腫瘍学会で頸癌ガイドライン作成中
	化学療法	◎	
	放射線療法	◎	放射線治療計画ガイドライン2004
	集学的治療	○	
	セカンドオピニオンへの対応	◎	
頭頸部腫瘍	手術	△	日本頭頸部腫瘍学会
	化学療法	○	(頭頸部癌取り扱い基準)
	放射線療法	◎	放射線治療計画ガイドライン2004
	集学的治療	○	
	セカンドオピニオンへの対応		
血液腫瘍 (白血病、 リンパ腫など)	化学療法	◎	JALSG、LSG、その他
	移植	△	
	集学的治療	◎	JALSG、LSG、その他(放射線科、外科他)
	セカンドオピニオンへの対応	○	セカンドオピニオン外来はなし
	無菌室の設置の有無(病床数)	準無菌クリーン4床	

(注)「対応状況等」欄は下記のとおり。

- ◎: 院内専門医等による対応
- : 院内で対応が可能
- △: 院外との連携での対応

【その他のがん】

対象疾患	治療内容	対応状況等	使用しているガイドライン等
脳腫瘍	手術	◎	
	化学療法	◎	
	放射線療法	◎	放射線治療計画ガイドライン2004
	集学的治療	○	
	セカンドオピニオンへの対応	○	
骨軟部腫瘍	手術		
	化学療法		
	放射線療法	◎	放射線療法のみ◎
	集学的治療		(放射線治療計画ガイドライン2004)
	セカンドオピニオンへの対応		
皮膚腫瘍	手術	△	
	化学療法		
	集学的治療		
	セカンドオピニオンへの対応	△	
胆嚢がん・胆管がん	手術	◎	
	化学療法	◎	
	集学的治療	◎	
	セカンドオピニオンへの対応	◎	
尿路がん	手術	◎	
	化学療法	◎	
	集学的治療	◎	
	セカンドオピニオンへの対応	◎	

精巣がん	手術	◎	
	化学療法	◎	
	放射線療法	◎	放射線治療計画ガイドライン2004
	集学的治療	◎	
	セカンドオピニオンへの対応	◎	
卵巣がん	手術	◎	卵巣癌治療ガイドライン2004
	化学療法	◎	
	放射線療法	◎	放射線治療計画ガイドライン2004
	集学的治療	○	
	セカンドオピニオンへの対応	○	
原発不明がん	化学療法	○	
	集学的治療	○	
	セカンドオピニオンへの対応	○	
性腺外胚細胞腫瘍	化学療法	○	
	集学的治療	○	
	セカンドオピニオンへの対応	○	
GIST (消化管間質腫瘍)	手術	◎	
	化学療法	◎	
	放射線療法	◎	
	集学的治療	◎	
	セカンドオピニオンへの対応	◎	

(注)「対応状況等」欄は下記のとおり。

◎:院内専門医等による対応

○:院内で対応が可能

△:院外との連携での対応